

## 一般社団法人和食文化国民会議 第2回 普及・啓発部会議事録

日 時：令和2年2月6日(木) 14:00~17:00

場 所：皇居外苑 楠公レストハウス

出席者：110名

### 1. 開会

- ・14:00 進行の上野幹事より開会が宣せられた。

### 2. 部会長挨拶

- ・後藤部会長より開会の挨拶がなされた。

### 3. 来賓挨拶

農林水産省 食料産業局 食文化・市場開拓課 和食室長 小宮恵理子様より来賓の挨拶がなされた。

### 4. 講演①

- ・WWF ジャパン 並木崇様  
一般社団法人 Plenus 米食文化研究所 八谷中大様  
「お米と環境問題の関わり～WWF ジャパンの取り組み」の講演を開催した。

### 講演②

- ・株式会社スズノブ 代表取締役 西島豊造様  
「お米は主食から嗜好品へ」の講演を開催した。  
※ワークショップ 4種（あきたこまち・青天の霹靂・いちほまれ・雪若丸）の米の食べ比べを実施した。

### 5. 普及・啓発部会 活動報告

- ・普及・啓発部会の4つの事業について、鈴木より進捗状況を報告した。

#### (1) 会員及び一般に向けた普及・啓発活動の推進

今年度は、和食の中心となる「米」にフォーカスし、部会講演会を予定通り開催した。

#### (2) 「だいで味わう和食の日」企画 12,000校に挑戦

過去最大の参加校数 9,498校 参加した子どもの数 228万人

#### (3) 出前授業希望校と会員講師のマッチング

目標の50件を大きく上回った。既に開催済みの授業及び、今後予定されている授業を合わせて、93件(昨年45件)の授業を開催。

次世代の子どもたちに向けた授業だけでなく、学校関係者対象の授業、留学生対象の授業、市民講座等、幅広く授業を開催した。

#### (4) 広く、国民に対して和食文化の魅力を発信

新規のイベントが昨年より2件増加し、各所において広く一般に向けた和食文化に触れる取り組みがかなった。

- ・五節供推進委員会の報告

委員会の田島リーダーより、五節供を通じた和食の喫食機会拡大に向けた取り組みについて報告した。

## 6. 閉会

- ・ 16 : 45 上野幹事より閉会を宣し、令和元年度 第 2 回普及・啓発部会が滞りなく終了した。

## ※懇親会 17 : 00 より開催

出席者 : 74 名

- ・ 楠公レストハウス 安部総料理長より本日の料理(重陽の節供メニュー)について、説明がなされた。
- ・ 増田副部長より乾杯の発声がなされた。
- ・ 今回の部会開催に当たり、協賛及び協力頂いた会員による企業 PR がなされた。
- ・ 18 : 00 須田副部長より中締め挨拶があり、懇親会が終了した。

以上